

5時目【P109~P105】

2 地層のでき方

1 めあて(問題)をかこう!! ※では今度は、地層のでき方について考えよう。

地層はどのようにしてできるのだろうか?

2 これまで学んだことから地層がどのようにしてできたのか、考えたことを自分の言葉を書いてみよう。地層にふくまれているものから、想像できないかな?

確かに、角がとれて丸みを帯びているところが、川原の石に似ているね。
ということは... 水のはたらきが関係しているのかもしれないね。
運はん 堆積 しん長 覚えているか?

地層にふくまれているれきが、川原の石の形に似ているから……

火山灰があると
いうことは、
火山が……

火山がふん火してできた地層もあるのかな。

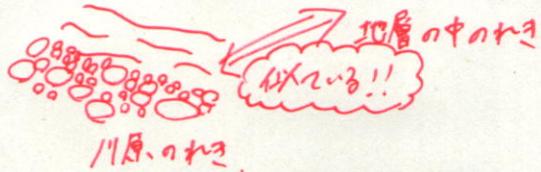
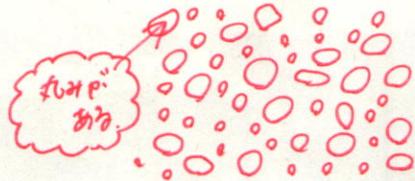
× 丸うつしじゃなくて、自分で理解ポイントは(まとめ直し)ほう! マットポイントです!

3 水のはたらきでできた地層の特ちょうを、教科書P110を参考に、図と言葉を使ってまとめよう。

<水のはたらきでできた地層の特ちょう>

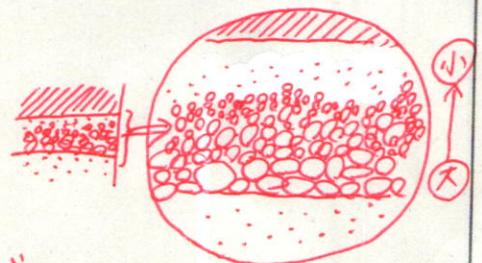
特ちょう①

地層の中のれきは、流れる水のはたらきで角がとれて丸みを帯びている。



特ちょう②

1つの層の中で、大きいつぶの上に、小さいつぶの物が積み重なっていることがある。



~水のはたらきでできた地層の岩石~
地層をつくらしているものが、その上に堆積は物の重みで長い年月をかけて固まると、岩石になる。



れき岩
多くのれきが砂りばとて固められてできた岩石。



砂岩
砂りが固まってできた岩石。



シルト岩
どうほどの細かいれきが固まってできた岩石。

4 火山のはたらきでできた地層の持ちょうを、教科書P111を参考に、図と言葉を使ってまとめよう。

＜火山のはたらきでできた地層の持ちょう＞

持ちょう①

地層の中に、ごうごうとした角ばった石や、小さいあながたくさんあいた石が混じっていることがある。

持ちょう②

火山灰と溶岩が積み重なって、層のようになっていることがある。

持ちょう③

火山灰のつぶが**見られる**。(顕微鏡を使って見る)

5 まとめを書こう。

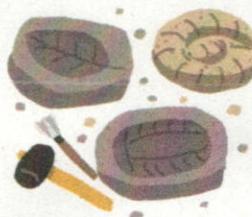
- 地層には、(**水のほたらき**) でできた物と (**火山のはたらき**) でできた物とがある。多くは、(**流れる水のほたらき**) でできた物です。
- 流れる水のはたらきでできた地層は、主に、(**水**)、(**砂**)、(**どろ**) でできている。
- 火山のはたらきでできた地層は、主に、(**火山灰**) でできている。



理科の言葉

※ () の語句は必ず暗記するようにしよう。

大昔の生き物の体やいたあとなどが残ったものを (1) という。地層の中から、**魚や貝** (2) などの (1) が見つかることがある。



- 1 化石
- 2 木の葉

昔は水がある場所だったことがわかる!!